

## 令和7年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	22	学校名	静岡県立沼津商業高等学校	記載者	瀧口 崇
------	----	-----	--------------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	学校や社会のルールを順守する態度及び基本的な生活習慣を身に付けるための指導を徹底する。	<input type="checkbox"/> 1年間皆勤50% <input type="checkbox"/> 校則違反、SNS等不適切使用、交通事故・違反数が前年度より減少	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、社会のルール等に対して自覚が必要かと思います。</li> <li>・1年間皆勤の目標に届かなかったことは残念であるが、目標に近い成果が出ており、多くの生徒が「充実した学校生活を送ることができている」と思われる。アンケートでは、挨拶や身だしなみについて肯定的な回答も多く、生徒は基本的な生活習慣を身につけているものと思われる。一方、校則違反や交通マナーの点については、課題が残るものと思われる。また、様々な事情もあるものと思われるが、朝食をとっていない生徒が一定数いることも気掛かりである。</li> <li>・交通事故・マナーは対外的であるため減少することを望みます。</li> <li>・皆勤者の学校生活の様子からも充実した生活ぶりがうかがえる。</li> <li>・自転車での違反やヘルメットの着用</li> <li>・2年生の皆勤が少ない理由は、学校を欠席、不登校を見た時どうなのか。</li> </ul>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
イ	<p>キャリア教育の視点を踏まえた様々な取組により、生徒の多様な進路希望に対応する。</p>	<p>□ 進路決定率 100%  <b>【学校評価アンケート】</b>            □ 進路実現に向けた説明会、ガイダンス、行事の充実            進路情報・相談の充実 90%以上</p>	A	A	<p>・一人一人の生徒に寄り添うことがこれからも続いてほしいと思います。</p> <p>・現時点で96%の進路決定率となっており、目標達成に近い成果が出ているものと思われる。国公立大学に複数名が合格できた点は大きな成果といえる。一方、学校紹介による就職試験の1次不合格者が昨年度より増加してしまった点は、残念であった。また進学に関しても、必ずしも希望の結果を出せなかった生徒もいた。アンケート結果によれば、キャリア実現に向けたインターンシップやガイダンスなどの機会は非常に充実しているものと思われる。一方で、進路相談や保護者への情報提供については、まだ改善の余地もあるように思われる。「生徒の多様な進路希望に対応する」という目標に鑑みれば、進路決定率やキャリア教育の充実度といった数字では見えてこない部分でのきめ細やかな対応の充実も課題となるだろう。</p> <p>・達成状況より、高評価とされます。</p> <p>・進路決定率96%で目標値に4ポイント届きませんでした。大きな差(有意差)はないと判断できます。企業や大学等からのお力添えは、生徒の意識向上の面において有意義と感じました。</p> <p>・進路決定率96%は良いことです。</p> <p>・不合格者に対する対策の充実</p>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ウ	<p>専門学科の特色を生かして、生徒の多様な進路希望に対応する教育課程を実施する。</p> <p>「主体的・対話的で深い学び」により、生徒個々に必要な資質・能力を育む。</p> <p>授業(指導)と評価の一体化に取り組む。</p> <p><b>学習習慣と基礎学力の定着と、オンライン学習の応用・活用する能力を育成する。</b></p>	<p><input type="checkbox"/>教育課程検討委員会の開催</p> <p><input type="checkbox"/>外部講師による教員研修開催</p> <p>【学校評価アンケート】</p> <p><input type="checkbox"/>週5日以上のご家庭学習、基礎学力が身についたと実感できる生徒 50%以上</p> <p><input type="checkbox"/>月に一冊以上の読書率 70%</p> <p>【資格取得】</p> <p><input type="checkbox"/>全商1級1種目以上 100%</p> <p>会計コース</p> <p>全商簿記1級</p> <p>取得率 60%</p> <p><input type="checkbox"/>情報技術者試験</p> <p>基本情報：システムコース</p> <p>ITパスポート：ITコース</p> <p>両コースともに全国平均以上</p>	B	B	<p>・生徒の家庭学習について、長い時間ではなく毎日コツコツやる必要があるかと思っています。小テストをできるだけ実施して欲しいです。身に付きます。</p> <p>・学習習慣(34%)や読書週間(61%)については、目標に届いておらず、家庭学習の向上は、今後も課題になるものと思われる。一方で、朝読書を楽しんでいる生徒は比較的多く、朝読書の習慣を家庭での読書にも繋げていけるような工夫があると良いのではないかと思料する。資格取得について、「検定や資格試験のための取り組みが充実している」と感じている生徒が多く、この点は高く評価できる。一方、合格率が伸び悩んでおり、必ずしも目標達成に至っていない点は残念である。試験内容の難化や出題傾向の変化にも対応していくことが課題となるのだろう。</p> <p>・家庭学習＝基礎学力ではないと考えます。校内での集中力も要。資格取得は、目標値も高いが成果も期待します。</p> <p>・教職員の資質向上を図るための職員研修を2回開催したことは、とても素晴らしいと思います。</p> <p>学校側でも危惧している生徒の学習習慣については、小中高のどの校種でも課題に挙げられます。小中学校の義務教育段階からの意識付けが必要だと感じました。</p> <p>・家庭学習、基礎学力向上は、すべてに繋がってくるので、基礎力を向上することにより、資格取得の合格率UPに繋がっていくので、とても大事と考える。</p>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
エ	<p>学校行事や部活動の活性化等により、将来にわたり地域社会で活躍できる力強く頼もしい人を育成する。</p>	<p>□ 県大会出場 10部活以上 □ 東海大会出場 3部活以上 【学校評価アンケート】 □ 学校行事や部活動に積極参加し、充実している。80%以上</p>	A	A	<p>・部活動については、十分に目標を達成しており、優れた成果・成績を残しているものと思われる。部活動によって充実感を得られている生徒も多く(90%)、十分に目標を達成していると言える。このような素晴らしい成果を対外的にも積極的に発信することで、生徒のやりがいと自信にもつながるものと思われる。</p> <p>・達成状況により、高い成果が出ていると思います。継続を期待します。学校PRにつながります。</p> <p>・様々な部活動で活発な活動が展開されているのは素晴らしいですね。積極的に部活動に参加し、素晴らしい成績を残すことで自分に自信をもち、学習を含めた他の分野にも積極性が見られるようになるといいですね。</p> <p>・部活動が盛んだと思う。</p> <p>・部活動に多くの生徒が活動していることは、学校生活が充実したものになり、他学年交流等部活動でしか味わうことのできないものだと考える。学校の魅力の一つになっているので、今後どのように変化していくのか注意が必要。</p>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
オ	<p><b>地域との連携や、地域への情報発信を活発に行い、開かれた学校づくりを推進する。</b></p> <p><b>中学校、学習塾等への広報活動を積極的に行う。</b></p> <p>P T A活動を整理し、主催事業への参加率を向上させる。</p>	<p><input type="checkbox"/> 地域との連携事業 20 種類</p> <p><input type="checkbox"/> H P 更新 1 週間に 1 回以上</p> <p><input type="checkbox"/> オープンスクール 2 回以上</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校訪問 年間 40 校</p> <p><input type="checkbox"/> 中学校への説明会 40 校</p> <p><input type="checkbox"/> P T A 総会出席率 40%以上</p>	A	A	<p>・魅力ある発信をこれからも続けてください。1年生による母校へのP R活動はいいと思います。</p> <p>・60以上の団体と連携事業を行うなど、目標を大幅に超える成果を出しており、大変高く評価できる。社会のなかでの学習は、生徒にとっても大変貴重な機会であり、今後も積極的な取り組みが望まれる。また、対外的な情報発信についても、充実した取り組みが行われているものと思われる。HPやインスタグラムが良い情報源になっていると感じている保護者も多い。(90%)最近では、中学生もSNSやインターネットで情報を集めることが多いと思われるので、学校の広報という意味でも、さらに積極的な情報発信に繋がっていきると良いように思われる。</p> <p>・達成状況より高い成果が出ていると思います。HR等、情報発信等継続をお願いします。学校PRにつながります。</p> <p>・さまざまな科やコースで、多くの外部連携ができたことは、学習内容を深めることや定着させることにも大きく影響を与えていると思います。</p> <p>学校をPRするための中学校訪問は、次年度以降も行って欲しいです。</p> <p>・地域との連携ができている。</p> <p>・HP更新担当教員を設置は良い流れに。高校まで行くことなく情報を得ることができることにつながっていく。情報公開として、中学生や小学生を対象に学校で生徒が先生になり教室を開催するなどやってみてはどうか。学校へ自分の先輩が来て話することは、良いことだと思う。</p>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
カ	<p>開かれた教育課程の実現及び観点別学習状況による評価を踏まえた授業のあり方・改善を組織的・計画的に取り組む。 ギガスクール構想に対応する生徒の1人1台端末の利活用を促進する。</p>	<p><input type="checkbox"/> 授業評価アンケート 年2回  <input type="checkbox"/> 公開授業週間年2回(6週間)  <input type="checkbox"/> 観点別学習状況による評価・評定 各学期  <input type="checkbox"/> 校内外の研修機会拡大年3回  <b>【学校評価アンケート】</b>  <input type="checkbox"/> 教員が指導を工夫している、授業がわかる。90%以上  <input type="checkbox"/> 興味関心がわく授業 80%以上</p>	B	B	<p>・生徒のアンケート結果では、興味がわく授業となっている(81%)、自分の理解度とあっている(87%)、教員の教え方が工夫されている(86%)、基礎学力が身に付いた(79%)など、授業内容について肯定的な回答が多く、また昨年度の結果より大きく改善されている点も高く評価できる。今後もさらなる改善に向けた取り組みが望まれる。授業の年間計画や成績評価の方法についても、よく説明されているとの回答が多く(95%)、「開かれた教育課程の実現及び観点別学習状況による評価を踏まえた授業のあり方・改善を組織的・計画に取り組む」という目標は、十分に達成できているものと思われる</p> <p>・目標値に対し一定の成果が出ているのではないのでしょうか。課題の達成を期待します。</p> <p>・PDCA サイクルを回すことは必要と考えます。その意味で、教職員の指導を自ら振り返る機会をもつことは大切です。</p> <p>小中学校でも、評価の仕方については年に1回は研修を行っています。</p> <p>・授業も個々に合わせていると思う。</p> <p>・この評価が生徒たちの学力向上につながっていくので、大事な内容となっていると考える。</p>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
キ	<p>校務分掌等の既存組織の円滑な運営のために改善を行い、業務の機能性と教職員の適切な配置を目指す。</p> <p>校務用PCを活用した働き方改革（業務改善）を実施する。</p> <p>教職員の健康維持及び資質向上に係る取組や研修を積極的に推進する。</p>	<p><input type="checkbox"/> NESPC の業務活用率 100%</p> <p><input type="checkbox"/> 仕事へのやりがいを感じている教職員 80%以上</p> <p>【学校評価アンケート】</p> <p><input type="checkbox"/> 教職員が担う業務分担の適正化・合理化・平準化、相互補完が図られている。 80%以上</p>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート（教職員）の NO. 22 であまり当てはまらない、当てはまらないの回答人数が 33 名中 14 名です。分担されているのか？と疑問に思います。</li> <li>・アンケートの結果では、業務での PC の有効活用について、肯定的な回答が 85% となっており、わずかながら昨年度からの改善がみられるが、「当てはまる」(39%) より、「まあ当てはまる」(45%) と回答した教職員数の方が多く、まだ改善の余地はあるものと思われる。仕事にやりがいを感じている教職員は多く(87%)、この点は目標を十分に達成できていると思われる。一方で、適正な業務分担については、昨年度より改善が見られたものの、肯定的回答が 57% にとどまっており、課題が残るかたちとなったものと言えるだろう。働き方改革は難しい課題であり、今後も組織的な取り組みを長期に積み上げていくことが必要と思われる。</li> <li>・挙げられた課題の達成を期待します。</li> <li>・学校の働き方改革の面からも、組織や業務の見直しは必要ですね。通信環境が改善されるのは、業務の効率化の点からも喜ばしいことだと思います。</li> <li>・今後教員数減少が見込まれているならば、見直しは重要だと考える。円滑に業務が運営できるよう今後も改善しながらお願いしたい。</li> </ul>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ク	<p>自ら心身の健康管理ができる生徒を育成する。</p> <p>人権教育の推進を図る。</p> <p><b>多様な生徒の支援及び特別支援の充実を図る。</b></p> <p>効果的な防災教育・防災訓練を実施し、リスクマネジメントによる危機管理体制の強化を図る。</p>	<p><input type="checkbox"/> 検診の結果で通院生徒 100%</p> <p><input type="checkbox"/> いじめ・悩み調査 年3回</p> <p><input type="checkbox"/> ケース会議の実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特別支援学校との連携強化</p> <p>【学校評価アンケート】</p> <p><input type="checkbox"/> 困った時に相談できる先生がいる。70%以上</p> <p><input type="checkbox"/> 防災訓練 年2回</p> <p><input type="checkbox"/> 交通安全教室 年1回</p> <p><input type="checkbox"/> 施設設備安全点検 学期1回</p> <p><input type="checkbox"/> 地域防災訓練参加率 70%以上</p> <p><input type="checkbox"/> A E D 実習の実施</p>	A	A	<p>・生徒への特別支援について、親子の関係も見えてくるような気がします。働き方改革ができなくなるとは思いますが、見守ってほしいと思います。</p> <p>・いくつかの例外を除き、多くの成果目標を達成できているものと思われる。多くの生徒は困った時に相談できる先生がいる(システムがある)と回答しており、生徒の不安や相談に対応できる体制が整っているものと思われる。また多くの生徒がいじめや嫌がらせはないと感じており、この点も概ね安心できる結果であったと言える。一方で、この質問に「当てはまらない」と回答した生徒もわずかながらおり、小さな SOS を出している生徒はいないか注視する必要があるだろう。防災訓練や交通安全教室の実施については、十分に目標を達成できていると言える。こうした機会に学んだ防災意識や交通安全意識を生徒たちの実際の行動に繋げていくことも重要と思われる。</p> <p>・良好と思われます。挙げられた課題の達成を期待します。</p> <p>地域防災訓練の目標値はそのままとして、参加率の算出方法を見直すべきかと思います。出席・欠席・訓練無等</p> <p>・医療機関への再検査等については、家庭の対応により左右されますね。あまり意識の高くない御家庭への対応は難しいです。</p> <p>特別な支援を要する生徒は、数も多く特性も様々なので、特別支援教育に関する研修は、義務教育でも重要視されています。</p> <p>・困っているときに相談できる 81%は良いことです。</p> <p>・勉強以外の大事な取り組みであり、学校生活が充実して送れるよう大切なことである。</p>

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ケ	<p>法令を遵守し、正確・迅速な事務及び会計処理を行う。</p> <p>予算の適正な執行に努め、学校の特色化を図る。</p> <p><b>学校施設の保全に努め、教育環境の整備と安全・安心な学校づくりを推進する。</b></p>	<p><input type="checkbox"/>コンプライアンス研修 毎月実施</p> <p><input type="checkbox"/>教育活動に必要な経費の確保 (予算執行残額 0.5%以下)</p> <p><input type="checkbox"/>定期監査、会計・物品指導検査等における指摘事項 なし</p> <p><input type="checkbox"/>施設点検を 月1回以上実施</p>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンス研修が徹底されており、教職員のコンプライアンス意識も非常に高いものと思料する。</li> <li>・良好と思われます。継続してください。新校舎移転に際し、適正な経費の確保、執行の継続、学校のPRにつなげてください。</li> <li>・教職員の不祥事案は、なかなか減少しません。コンプライアンス研修も同じような手法を繰り返すだけでは、自分事の意識が低くなります。あの手この手を考えるのが大変ですね。</li> <li>・新校舎もでき良いことです。</li> <li>・毎月実施していることにより、頭に入っていくことだと感じる。移転等含め、点検等適正に今後もお願いしたい。</li> </ul>